

課題名：当院における未治療進行・再発非小細胞肺癌に対するニボルマブ＋イピリムマブ±プラチナ製剤併用療法の使用経験の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、未治療進行・再発非小細胞肺癌に対してニボルマブ（商品名：オプジーボ）＋イピリムマブ（商品名：ヤーボイ）±プラチナ製剤併用化学療法（商品名：カルボプラチン+パクリタキセル/カルボプラチン+ペメトレキセド/シスプラチン+ペメトレキセド）を行った患者さんについて臨床背景、治療効果、安全性などを調べています。本研究では、より効果の高い患者さんを検討することを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2020年12月から、2022年11月までの間に、未治療進行・再発非小細胞肺癌であると診断された方。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、PS (performance status)、喫煙歴、既往歴（間質性肺炎、自己免疫性疾患など）、組織診断、病期診断、遠隔転移、PD-L1 (Programmed cell Death 1-Ligand 1)、遺伝子変異・転座かつ検査方法、治療歴（手術、放射線治療、薬物治療）、薬物療法での全生存期間・無増悪生存期間・病勢制御率・奏効率・安全性（皮疹、内分泌障害、薬剤性間質性肺炎など）、後治療、血液検査データ（CRP、白血球数、好中球数、リンパ球数）

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2023年12月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
呼吸器内科 研究責任者 福田 泰

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明